

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
♪ジョイコン NEWS♪
第66号(2024年8月)
★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

前回のコンサート(佐藤杏樹 ハープ・リサイタル)では、横浜・川崎を放送エリアとするケーブルテレビ「YOU TV」による取材がありました。
コンサートの様子のほか、終演後に佐藤杏樹さんへのインタビュー収録もありました。

取材内容は3分程度のニュース枠に編集され、YOUテレビの「MyYou!」という地域情報番組で放送されます。
放送予定は、8/5(月)~8/11(日)の10時/13時/16時/19時/23時です。(35回繰り返し放送)

視聴可能な方、ぜひご覧ください。

それでは、「♪ジョイコン NEWS♪」(第66号)をお届け致します。

【もくじ】

-
- 【1】次回コンサートのご案内
◆第70回コンサート
 - 【2】今後の予定(先取り情報)
◆第71回コンサート
 - 【3】楽器よもやま話~バソーン
 - 【4】コンサートのアンケートから

【1】次回コンサートのご案内(予約受付中です)

★☆☆第70回コンサート☆☆☆
◇2024年9月15日(日曜日)14時開演
◇出演:知久翔(フルート)、吉村結実(オーボエ)、木主里絵(クラリネット)、モリス真登(フレンチバソーン)、加藤智浩(ホルン)、有本紘子(ピアノ)
◇プログラム(予定)
◆ダンディ:サラバンドとメヌエット 作品72
◆サンサーンス:デンマークとロシア民謡によるカプリス 作品79
◆シュレーダー:六重奏曲 作品36
◆イペール:三つの小品
◆ミュラー:セレナーデ 作品15
◆プーランク:『三つのノヴェレッテ』より「第1番」(内田祥子編)
◆ブルーメル:六重奏曲 作品45
◇料金:大人2,000円、高校生以下1,000円
◇会場:横浜市港北公会堂(東急東横線 大倉山駅より徒歩7分)

第70回ジョイフルコンサートは、
『フランス六重奏~六つの楽器が織りなす響き フランスとドイツの音楽旅』と題して、
お届けします。

有本紘子さんからメッセージが届いています

歴史ある大倉山ジョイフルコンサートに出演させて頂き、一同大変嬉しく思っております。
パリ留学時代の仲間を中心に結成した我々フランス六重奏団ですが、今回はフランスだけでなくドイツの管楽器の隠れた名曲も組み込みました。
街角のカフェでご機嫌におしゃべりするような、自由なアンサンブルを是非ご堪能下さい。
皆様のご来場、心よりお待ちしております。
(有本紘子)

第70回の大倉山ジョイフルコンサートは4種類の木管楽器とホルンとピアノの六重奏です。
とても華やかなコンサートになるのではないかと思います。どうぞお楽しみになさってください。

☆プーランク

プーランクは19世紀から20世紀半ばまで活躍したフランス人作曲家です。
残念なことに誰もが知っている作曲家とは言えないかもしれません。
でも「20紀前半における最も偉大なフランスの作曲家の一人」と称されています。

フランスの「エスプリ」のきいたお洒落で知的、ユーモア溢れる作品を数多く作曲しました。
「それは一体どういう曲なのだろう？」と思われる方もいらっしゃると思います。
うまく説明することはなかなかむずかしいのですが、音の流れ方がおしゃれだなとは個人的に思います。
ぜひ生の演奏をお聴きになってください。

プーランクは製薬業で財を成した父とピアノの得意な母の間に生まれました。
5歳でピアノを習い始め、ドビュッシーに夢中になったそうです。
音楽家を目指したい気持ちがあったのですが、事業を継いでほしいと考える父親に反対されてしまいました。

不幸なことに10代で相次いで両親が亡くなってしまいます。
ただこの後、音楽の道に進むことを決めました。
『黒人の狂詩曲』を発表し作曲家としてデビューしました。
発表の際、演奏予定のバリトン歌手が怖気づいて逃げ出してしまったそうなのですが、
とっさにプーランクが舞台上がり、バリトン歌手として初演を成功させました。
このような機転の利くところが「エスプリ」として、曲にも反映されているのかもしれない。

この曲で成功を収め、作曲家として徐々に知られていくようになります。

ラヴェル、サティなどとも親交を深めていきます。

大変珍しいと思いますが、第一次世界大戦も第二次世界大戦も徴兵されています。
その間も作曲は続けていました。

第二次世界大戦以降はアメリカにも活躍の場を広げ、自作はもちろん他のフランス人作曲家の歌曲を広めることに尽力しました。

プーランクは音楽学校に通っていないことがコンプレックスだったそうですが、管弦楽曲、ピアノ曲、オペラまで幅広く数多くの曲を作っています。
専門の学校に行かなくても、音楽家として才能が開花したというのは素晴らしいと思います。

☆『三つのノヴェレッテ』より「第1番」

元々は3つのピアノ独奏曲集で、ノヴェレッテは「短編小説」という意味です。
第1番は親しかったリエナール夫人に捧げられました。

先日ある公開レッスンでこの曲を弾いている方がいらして、良いなあと思って今私自身が弾いている曲です。
音の移り方や時々入る不協和音がとてもおしゃれで、軽やかな感じがします。

今回はアンサンブル編成で演奏していただきます。
ピアノのソロとは全く違った雰囲気になるのではないのでしょうか？
どうぞお楽しみになさってください。(A.N)

■予約申し込みはこちら
ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

予約専用電話：080-8424-5108

【2】今後の予定（先取り情報）

☆☆第71回コンサート☆☆

◇2024年11月17日（日）

◇出演：レグルス・クアルテット（吉江美桜 Vn、東條太河 Vn、山本周 Va、矢部優典 Vc）

◇プログラム

◆モーツァルト：弦楽四重奏曲 第17番「狩」

◆ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲 第7番

◆ブラームス：弦楽四重奏曲 第1番

◇予約受付開始：2024年9月16日（月曜日）午前9時より

★プログラム等詳細は順次、本紙面、ウェブサイト、チラシ等でお知らせします。

【3】楽器よもやま話～バソン

次回の演奏会（第70回演奏会）では、「フレンチバソン」という楽器が登場します。

「バソン」という楽器をご存知ですか？

実は、知らずにいました。

イタリアやドイツで「ファゴット」の名前で呼ばれる楽器が、フランス、スペイン、スイス、カナダなどのフランス語圏で使われる場合に「バソン」、英語圏では「バスーン」または「バズーン」と呼ばれるものと“単純に”思い込んでいました。

つまり、言語圏により呼び名が違っていても楽器は同一と思い込んでいたのです。

ところが、「ファゴット」と「バソン」には次のような違いがあるそうです。

〈材質〉ファゴットはメイプル（楓）、バソンはローズウッド（紫檀）

〈形状〉ファゴットは管全体的に太め、バソンはスリム

〈運指〉ファゴットはキーが多くキー機構が充実・進化、バソンはキーが少なくキー機構は若干原始的

〈音色〉ファゴットは柔らかさと重厚さがあり合奏に調和しやすい、バソンは重厚さよりも華やかさのあるソロ向きの音色

このように基本構造は似ていても細かい違いが多いそうです。

バソンの歴史は14世紀まで遡るそうですが、楽器の進化の過程でドイツ式（ヘッケル式）をファゴット、フランス式（ビュッフェ式）をバソンと呼ぶようになったようです。パソコンでいう Windows と Mac のような関係ともいえます。

さて、1969年にカラヤンがパリ管弦楽団の音楽監督になったのを機に、フランスでもファゴットが普及しはじめたそうです。

最近では、フランスの一部のオーケストラとバソン愛好家を除いて、世界の全てのオーケストラでは、ファゴットが使用されているそうです。

ただ、それまでのフランスの作曲家はバソンを想定して作曲していたはずで、そう思って聴いてみるのも良いのかもしれませんが。

生で聴く機会に限られる「バソン」をどうぞお楽しみ下さい。（でくのぼう）

【4】コンサートのアンケートから

前回のジョイフルコンサート（7月21日公演）『佐藤杏樹 ハープ・リサイタル』は如何でしたか？

「Web アンケート」には、演奏のご感想や運営について、今後のご希望など貴重かつ熱心なコメントを頂きました。今回もその一部をご紹介します。

アンケートでの質問「今回のコンサート内容はいかがでしたか？（5段階評価）」では、

「大変良かった」 86%、「良かった」 14%と大変好評でした。

自由記入欄の「演奏のご感想」では、

『ハープの本格的なコンサートは初めて、佐藤杏樹さんの演奏、トーク共に素晴らしかった』『今まで知らなかった素敵な曲を解説付きで聴くことができ、大変楽しい時間となりました』など、大満足とのご感想がたくさん寄せられました。また『ハープのソロをじっくり聴かせていただいたうえで、さらに他の楽器も交え、しかも、ハープが主役の管弦楽を聴かせていただけるのは、この上ない至福の時間でした』『六段も良かったですし、ドビュッシー作曲とラベル作曲、素晴らしかった。この2曲を同時に聴けるのも滅多にない』などプログラム構成に関するコメントもありました。

「運営について」では、

『(会場が) 少し寒い。入った当初は涼しかったけど、中盤は寒いぐらい』とのご指摘がありました。

一方『都内(上野、六本木など)に行かずとも、電車ですぐの大倉山で、コンサートに行けることは貴重なことと考えています。ボランティアの方々に感謝申し上げます』

『(演奏者が) ジョイコンの方々に感謝しますとおっしゃっていたのも印象的で暑さを忘れるいい時間でした。感動、感謝して帰宅の途につきました』などの書き込みが複数件寄せられました。

頂いたご意見やご提案も参考にしながら、引き続き運営の改善をして参ります。

アンケート回収数:22(回収率 10%)

【編集後記】

「パリ五輪2024」が始まりました。

セーヌ川での幻想的演出の開会式など、話題も多いようです。

お目当ての競技のTV中継が時差の関係で日本時間の未明になる場合も増えそうです。寝不足で体調を崩さないようにしたいものです。(お)

※このメールマガジンは、大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で「コンサート情報」を希望された方に配信しております。

■次回予約申し込みはこちら

ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

予約専用電話：080-8424-5108

■バックナンバー

メールマガジンのバックナンバー(PDFファイル)はこちら

ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

■配信停止/アドレス変更

メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら

<mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

発行：大倉山ジョイフルコンサート実行委員会

Eメール <mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

携帯電話 080-8424-5108

URL <https://www.ohkurayama-joycon.com/>